



平成29年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 創通

コード番号 3711 URL <http://www.sotsu-co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 青木 建彦

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長

(氏名) 出原 隆史

TEL 03-6386-0311

四半期報告書提出予定日 平成29年1月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年8月期第1四半期の連結業績(平成28年9月1日～平成28年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|-------|-------|------|-------|------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 29年8月期第1四半期 | 3,751 | △19.2 | 469 | △15.4 | 450 | △21.2 | 309 | △24.7 |
| 28年8月期第1四半期 | 4,644 | △12.2 | 555 | △23.3 | 571 | △18.9 | 410 | △7.9 |

(注) 包括利益 29年8月期第1四半期 415百万円 (3.2%) 28年8月期第1四半期 403百万円 (△4.0%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年8月期第1四半期 | 21.07 | — |
| 28年8月期第1四半期 | 27.99 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 29年8月期第1四半期 | 22,488 | 18,665 | 81.8 | 1,254.32 |
| 28年8月期 | 23,356 | 18,548 | 78.3 | 1,246.07 |

(参考) 自己資本 29年8月期第1四半期 18,406百万円 28年8月期 18,285百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年8月期 | — | 15.00 | — | 20.00 | 35.00 |
| 29年8月期 | — | — | — | — | — |
| 29年8月期(予想) | — | 15.00 | — | 20.00 | 35.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 1.平成28年8月期期末配当金の内訳 普通配当15円00銭、特別配当5円00銭
2.平成29年8月期期末配当金の内訳 普通配当15円00銭、特別配当5円00銭

3. 平成29年8月期の連結業績予想(平成28年9月1日～平成29年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-----------------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 9,000 | △28.2 | 1,490 | △18.2 | 1,500 | △18.2 | 960 | 65.42 |
| 通期 | 21,000 | △9.4 | 3,150 | △10.0 | 3,150 | △10.0 | 2,060 | 140.38 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 29年8月期1Q | 15,000,000 株 | 28年8月期 | 15,000,000 株 |
| ② 期末自己株式数 | 29年8月期1Q | 325,698 株 | 28年8月期 | 325,698 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 29年8月期1Q | 14,674,302 株 | 28年8月期1Q | 14,674,302 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料の業績予想につきましては、当社が現時点で合理的であると判断する一定の条件に基づき作成しておりますが、実際の業績は、様々な要因によって大きく異なる可能性があります。上記予想に関連する事項につきましては、四半期決算短信(添付資料)2ページ1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| (4) 追加情報 | 3 |
| 3. 継続企業の前提に関する重要事象等 | 3 |
| 4. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢に回復の兆しがみられたものの、消費支出は伸び悩み、さらに中国経済の減速や米国次期政権の経済政策の不透明感から為替相場は乱高下し、不安定な状況で推移いたしました。

このような状況のもと当社グループでは、中核であるテレビアニメーション番組のプロデュースにおいて、より良い作品の企画・ビジネススキームの提案により、新たなスポンサーの獲得に注力するとともに、新たな二次利用の市場を開拓し、アニメーションキャラクターの著作権ビジネスを拡大するという方針のもと、事業展開を図ってまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,751百万円（前年同期比19.2%減）、営業利益469百万円（前年同期比15.4%減）、経常利益450百万円（前年同期比21.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益309百万円（前年同期比24.7%減）となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

(メディア事業)

メディア事業におきましては、継続番組である「それいけ!アンパンマン」「リルリルフェアリアル～妖精のドア～」等の他、ガンダムシリーズの新作「機動戦士ガンダム 鉄血のオルフェンズ」第2章および「灼熱の卓球娘」等の新作のテレビアニメーション番組についての製作出資・製作委員会の組成・共同運営並びにプロデュース事業を実施いたしました。

期初の計画通りに推移いたしましたが、当期はプロデュースを行った新番組の放送スタートが下半期偏重のため、当第1四半期連結累計期間におけるアニメ制作受託収入並びに提供料収入が減少し、前年同期に比べ売上高減少の主な要因となっております。

この結果、メディア事業の売上高は2,592百万円（前年同期比28.6%減）、営業利益19百万円（前年同期比84.6%減）となりました。

(ライセンス事業)

ライセンス事業におきましても概ね計画通り、堅調に推移いたしました。

キャラクターイベントにおいて、初めてとなる「C3北京」の開催および国内の巡回型イベント「機動戦士ガンダム THE ORIGIN展」を開催するなど事業の幅を拡大し、それらの要因により、前年同期に比べ売上高が増加しております。

この結果、ライセンス事業の売上高は1,107百万円（前年同期比17.1%増）、営業利益470百万円（前年同期比5.2%増）となりました。

(スポーツ事業)

スポーツ事業におきましては、プロ野球のオフシーズンに当たるため売上額自体は大きくありませんが、概ね期初の計画通りに推移しております。

この結果、スポーツ事業の売上高は50百万円（前年同期比23.2%減）、営業損失5百万円（前年同期は営業損失4百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ868百万円減少し、22,488百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少311百万円及び売上債権の減少496百万円等であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ985百万円減少し、3,823百万円となりました。主な要因は、買掛金の減少687百万円及び未払法人税等の減少408百万円等であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ117百万円増加し、18,665百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益309百万円の計上による増加、剰余金の配当293百万円による減少及びその他有価証券評価差額金の増加105百万円等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

概ね期初の予想通りに推移しており、平成28年10月7日付で発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (平成28年8月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成28年11月30日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 15,652,615 | 15,340,998 |
| 受取手形及び売掛金 | 4,419,251 | 3,922,692 |
| 商品 | 129 | 130 |
| 仕掛品 | 8,412 | 31,667 |
| 貯蔵品 | 7,232 | 11,510 |
| 繰延税金資産 | 57,687 | 40,327 |
| その他 | 361,541 | 237,064 |
| 貸倒引当金 | △24,381 | △23,626 |
| 流動資産合計 | 20,482,488 | 19,560,766 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物(純額) | 44,461 | 43,607 |
| 車両運搬具(純額) | 961 | 881 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 23,775 | 23,528 |
| 土地 | 322,711 | 322,711 |
| 有形固定資産合計 | 391,909 | 390,728 |
| 無形固定資産 | | |
| 投資その他の資産 | 22,785 | 24,248 |
| 投資有価証券 | 2,220,553 | 2,281,158 |
| 繰延税金資産 | 21,081 | 21,863 |
| その他 | 218,172 | 210,190 |
| 投資その他の資産合計 | 2,459,808 | 2,513,212 |
| 固定資産合計 | 2,874,503 | 2,928,189 |
| 資産合計 | 23,356,991 | 22,488,955 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成28年8月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成28年11月30日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 3,724,029 | 3,036,343 |
| 未払法人税等 | 529,995 | 121,964 |
| 賞与引当金 | 34,980 | 32,370 |
| その他 | 246,150 | 308,404 |
| 流動負債合計 | 4,535,155 | 3,499,082 |
| 固定負債 | | |
| 繰延税金負債 | 172,429 | 222,080 |
| 退職給付に係る負債 | 81,848 | 83,069 |
| その他 | 19,188 | 19,188 |
| 固定負債合計 | 273,465 | 324,337 |
| 負債合計 | 4,808,620 | 3,823,420 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 414,750 | 414,750 |
| 資本剰余金 | 391,240 | 391,240 |
| 利益剰余金 | 17,513,526 | 17,529,291 |
| 自己株式 | △540,700 | △540,700 |
| 株主資本合計 | 17,778,816 | 17,794,581 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 506,335 | 611,685 |
| その他の包括利益累計額合計 | 506,335 | 611,685 |
| 非支配株主持分 | 263,218 | 259,267 |
| 純資産合計 | 18,548,370 | 18,665,535 |
| 負債純資産合計 | 23,356,991 | 22,488,955 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成27年11月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成28年11月30日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 4,644,415 | 3,751,278 |
| 売上原価 | 3,849,528 | 3,039,295 |
| 売上総利益 | 794,887 | 711,983 |
| 販売費及び一般管理費 | 239,488 | 242,049 |
| 営業利益 | 555,399 | 469,933 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,876 | 1,293 |
| 受取配当金 | 1,259 | 1,895 |
| 投資事業組合運用益 | 1,515 | — |
| 助成金収入 | 23,368 | — |
| その他 | 1,213 | 1,025 |
| 営業外収益合計 | 29,232 | 4,214 |
| 営業外費用 | | |
| 上場関連費用 | 2,322 | 2,226 |
| 投資事業組合運用損 | — | 2,460 |
| 研究開発負担金 | 10,638 | 4,098 |
| 支払補償費 | — | 5,643 |
| 為替差損 | — | 9,045 |
| 営業外費用合計 | 12,960 | 23,475 |
| 経常利益 | 571,670 | 450,673 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | — | 26,421 |
| 特別利益合計 | — | 26,421 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券売却損 | — | 24,205 |
| 特別損失合計 | — | 24,205 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 571,670 | 452,888 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 130,978 | 122,247 |
| 法人税等調整額 | 28,298 | 19,822 |
| 法人税等合計 | 159,277 | 142,069 |
| 四半期純利益 | 412,393 | 310,818 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 1,634 | 1,567 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 410,759 | 309,250 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成27年11月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成28年11月30日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 412,393 | 310,818 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △9,195 | 105,149 |
| その他の包括利益合計 | △9,195 | 105,149 |
| 四半期包括利益 | 403,198 | 415,967 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 401,476 | 414,601 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 1,721 | 1,366 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年9月1日至平成27年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-----------------------|-----------|---------|--------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | メディア事業 | ライツ事業 | スポーツ事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 3,632,559 | 945,743 | 66,113 | 4,644,415 | — | 4,644,415 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 3,632,559 | 945,743 | 66,113 | 4,644,415 | — | 4,644,415 |
| セグメント利益又は損失(△) | 128,144 | 447,521 | △4,473 | 571,191 | △15,792 | 555,399 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△15,792千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものは、管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年9月1日至平成28年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-----------------------|-----------|-----------|--------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | メディア事業 | ライツ事業 | スポーツ事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 2,592,959 | 1,107,546 | 50,772 | 3,751,278 | — | 3,751,278 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 2,592,959 | 1,107,546 | 50,772 | 3,751,278 | — | 3,751,278 |
| セグメント利益又は損失(△) | 19,681 | 470,942 | △5,729 | 484,895 | △14,962 | 469,933 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△14,962千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものは、管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。